

令和7年度 市場小学校をよりよい学校にするためのアンケート結果

<学校校育目標>
夢に向かう 心豊かな子 ・ 広く深く学ぶ子 ・ 思いやりのある子 ・ たくましく生きる子

保護者の皆様、アンケートにご協力いただきましてありがとうございました。結果及び改善点をお知らせします。なお、アンケートの内容については、今後も検討を重ね保護者の皆様の願い、児童の様子により良く把握できるようにしていきます。ご協力ありがとうございました。

<アンケートの結果より>
裏面には、記述いただいたアンケートの結果から課題と対応をまとめました。
なおこの内容については学校運営協議会でも協議されたことをご報告いたします。(学校関係者評価を含む)

(※アンケート回収率76.8%)

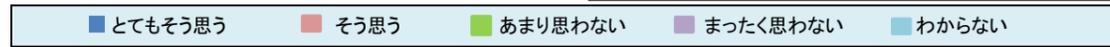
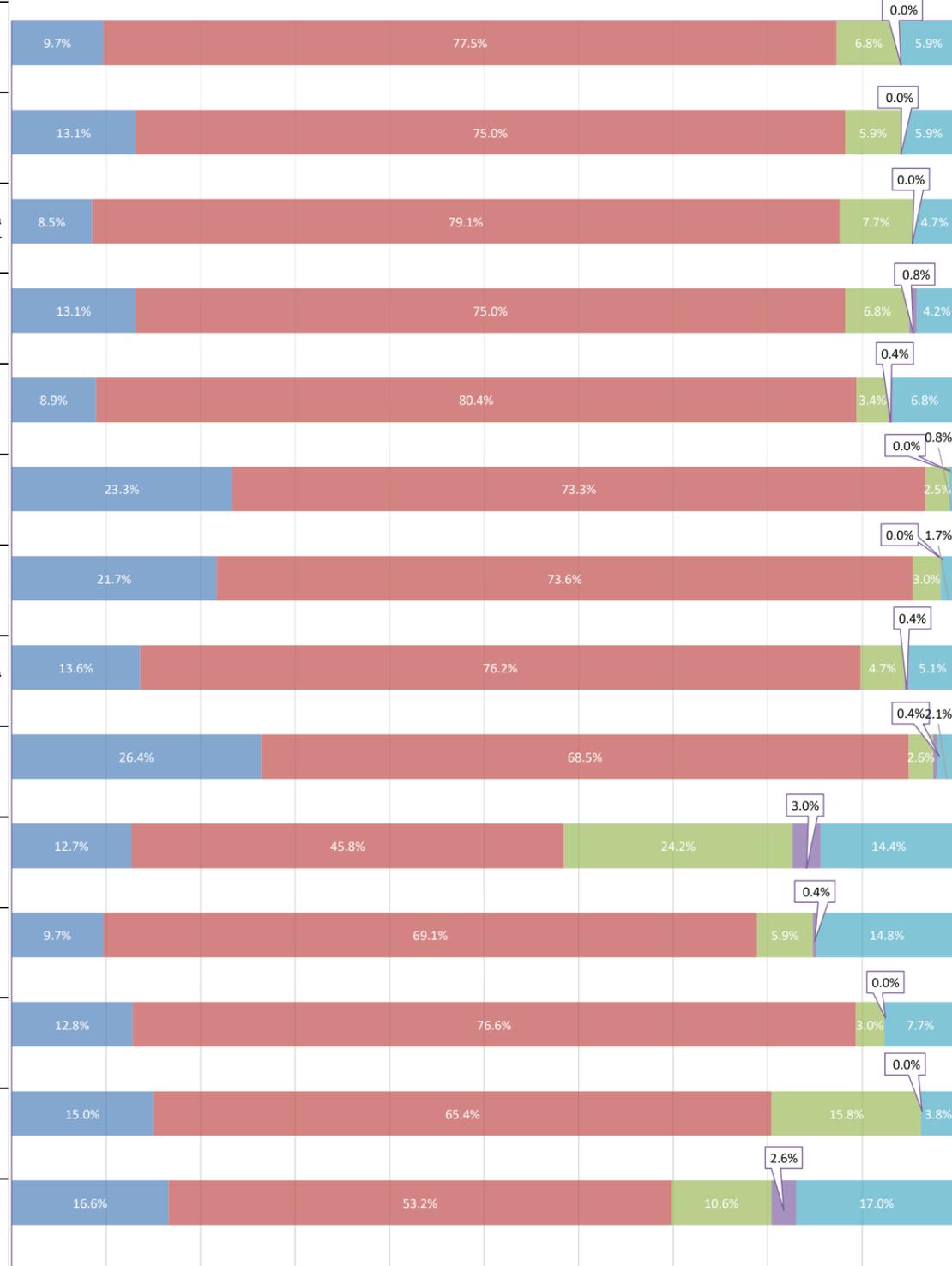


Table with 2 columns: Question ID (1a-14a) and Question Text. Questions cover topics like learning motivation, school environment, safety, and communication.



各設問ごと、特にそう思うものは次のどれですか。複数選択可

Table with 6 columns: Question ID, and 5 categories of responses (e.g., 日頃の授業, 家庭学習宿題, 1人1台端末の活用, etc.).

目指す児童像について

1 a、2 a、3 aの3項目ともに「とてもそう思う」「そう思う」の肯定的回答が85%を超えました。令和6年度に比べ、5ポイント以上増えています。

今後も学校教育目標である「夢に向かう 心豊かな子」の育成に向け、全職員で取り組んでまいります。

学校から家庭へのお便り・手紙について

6 a「お便りやお手紙、メールなどで家庭への連絡を積極的に行っていると思いますか。」、7 a「学校だより・保健だより・図書だより・食育だより等の内容はわかりやすいと思いますか。」については昨年度に引き続き高い評価をいただきました。今後も、わかりやすいお便りの作成に努めてまいります。

英語学習について

この項目は、アンケートの中で一番低い評価となりました。

「あまり思わない」「全く思わない」の27.2%の中には、英語学習に苦手意識をもっていたり、難しいと感じていたりすることが予想されます。

単元ごとの内容を丁寧に指導していくとともに、歌やゲーム、デモンストレーション等を取り入れながら、楽しい英語学習の時間が行えるように授業の工夫・改善をしてまいります。

安心・安全について

13 a「子供たちは毎日安全に登下校できていると思いますか。」の項目では、15.8%の方が「あまり思わない」とし、中でも「自転車や車との接触の心配」との回答が多くありました。

市場小学校は大変交通量が多い地域です。また、隣接する大規模マンション建設のための大型車の出入りもあります。学校では子供たちへの安全指導を繰り返し行ってまいります。日々の見守りにつきましても、地域・家庭と連携しながら取り組んでいければと思います。

「わからない」との回答について

どの項目においても「わからない」との回答がありました。10英語の授業、11 a いじめのない学校づくり、14 a 「一人一台端末の活用」では「わからない」との回答が10%を超えています。学校の取り組みや子供たちの様子等が十分に保護者の皆様に伝えられていないことによると思われる。

令和8年度は子供たちの様子を参観していただく機会や学校ホームページによるお知らせ方法等を検討し、よりご理解いただけるように検討してまいりたいと思います。

保護者の皆様には、お忙しい中、学校評価にご協力いただきありがとうございました。今回掲載できなかつたご意見についても、全職員で共有させていただきました。保護者の方に記述していただいたご意見については、来年度の学校経営の参考とさせていただきます。見直していく内容につきましては今年度同様、保護者及び地域の方々のお力添えをいただきながら改善し、引き続き、より良い児童の育成に努めてまいりたいと考えております。

【自由記述より】

学校生活について

- 子どもが元気よく楽しく学校に行けていて安心です。
- 子どもが安全で楽しい学校生活を送るために日々ご尽力いただき、感謝申し上げます。
⇒これからも小規模校であるアットホームな雰囲気よさを大切にしながら、児童同士、児童と教職員の心理的距離感が近い、より温かい雰囲気の学校づくりに努めてまいります。

学校から家庭へのお便り・手紙について

- メールで子供の事が良くわかります。有難いです。
- 校外学習や宿泊学習の時、こまめにメールにて状況を報告してくださるのが、とても安心できます。本当にありがとうございます。
⇒校外学習や宿泊学習など学校外での活動の際には、子供たちの様子や活動状況について、今後もメールにて随時お知らせしてまいります。ご確認いただきますようお願いいたします。
⇒学校からの連絡については、保護者や地域の皆様によりよい周知・伝達方法を考えてまいります。

学習について

- 今年から美術に専門の講師（バルサミコ先生、先日の絵）の授業を受けられる様になったのが素晴らしいと思います。
⇒今後も、子供たちの学びをより豊かなものにするため、体験活動の充実を図ってまいります。
- ・宿題の量をもう少し増やして欲しい。
⇒宿題については例年ご意見をいただいております。（増やしてほしい、減らしてほしい）
子供たちの理解度や力には個人差があるため、一律に宿題を増減することが必ずしも適切とは限りません。それぞれのお子さまの状況に合わせた学習につきましては、ご家庭での工夫や支援をお願いできればと考えておりますので、担任までご相談ください。

一人一台端末について

- 1人一台の端末は未配布。平等なictの学びの機会を与えてほしい。
- iPadの修理は速やかに行なってほしい。
- タブレットのキーボードが壊れており、タイピング練習ができず、悲しんでいます。
⇒端末の整備および修繕が行き届いておらず、子供たちに不自由な思いをさせていただきましたこと、大変申し訳ございません。市全体でも同様の状況があり、対応に時間を要しております。2月に入り、新たに端末の配置がありました。順次整備を進めております。

【学校運営協議会 委員からの評価および意見】

2月19日（木）に令和7年度第3回学校運営協議会で、今年度の取り組みを振り返り、よりよい市場小にするために次年度の課題や目標について協議しました。

委員のみなさまから「子供たちへの様々な体験の提供だけでなく、細やかな指導をされており、安心して通学できる環境が整っている。」「おやじの会や地域との関わりがあり、開かれた学校であると感じている。」等のご意見をいただきました。

また、各項目に関するご意見もいただきました。

- ・3 a 「たくましく生きる子」に対して
6年生が行った「市場小向上プロジェクト」での外遊びを推奨する計画は非常によい。
外遊びを生活化していくことが大切である。地域・学校・家庭の三位一体で啓発していく必要がある。
- ・7 a 「学校からのおたより」に対して
見やすくわかりやすい。
子供への教育は学校だけでなく、学校・家庭・地域と協力して行っていく。特に基本的な生活習慣や交通安全については、家庭での育成が大切である。
そのために、学校は必要な情報提供を行ってほしい。
- ・11 a 「いじめのない学校づくり」に対して
いじめは大変根深く、目に見えないところの発見をどうしていくのが難しい。アンケートで探ることも必要だが、友達や保護者を通じて聴き出すことも必要である。
児童主体のいじめゼロ運動は今後も継続してほしい。
- ・14 a 「一人一台端末の利用」に対して
情報化が進んでいるがAIは扱いが難しい。正しい情報と間違った情報を判断できるようになるための教育は人が教えていく。個性を大切にしたい教育をしてほしい。

